

～「魅力と活力あふれ 夢ふくらむ 未来輝くまち」を目指して～

令和6年度 施政方針

(一部抜粋)

施政方針とは…政治を行うときの方向。政治の目的・方法・理念



新型コロナウイルス感染症の収束

世界中で感染拡大し、長期化した新型コロナウイルス感染症もようやく収束し、日常の社会活動、経済活動などが戻ってまいりました。

しかしながら、令和6年1月1日に能登半島において最大震度7を観測する非常に大きな地震が起き、北陸地方に甚大な被害が発生しました。

被災された皆様に謹んでお悔みとお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

「第6次長洲町総合振興計画」に沿った予算編成

令和6年度の国の一般会計予算案は、総額112兆5,717億円が計上され、国会に提出されました。

今回の国家予算につきましては、歴史的な転換点の中、時代の変化に応じた先送りできない課題に挑戦し、変化の流れを掴み取る予算として計上されております。

長洲町におきましても社会保障費の増加などにより、厳しい財政運営を強いられる中、「第6次長洲町総合振興計画」に沿って、予算編成を行ったところであります。

これまで以上に厳しい予算編成

令和6年度予算につきましては、依然として先行きが見えない物価上昇に伴う、需用費や委託料等をはじめとした経常経費が増加し、これらで以上に厳しい予算編成となりました。そのような中におきまして、限られた財源を最大限有効に活用できるように、一つ一つの事業を改めて見直すとともに、長洲町の将来を見据えた予算案をお示ししたところでございます。

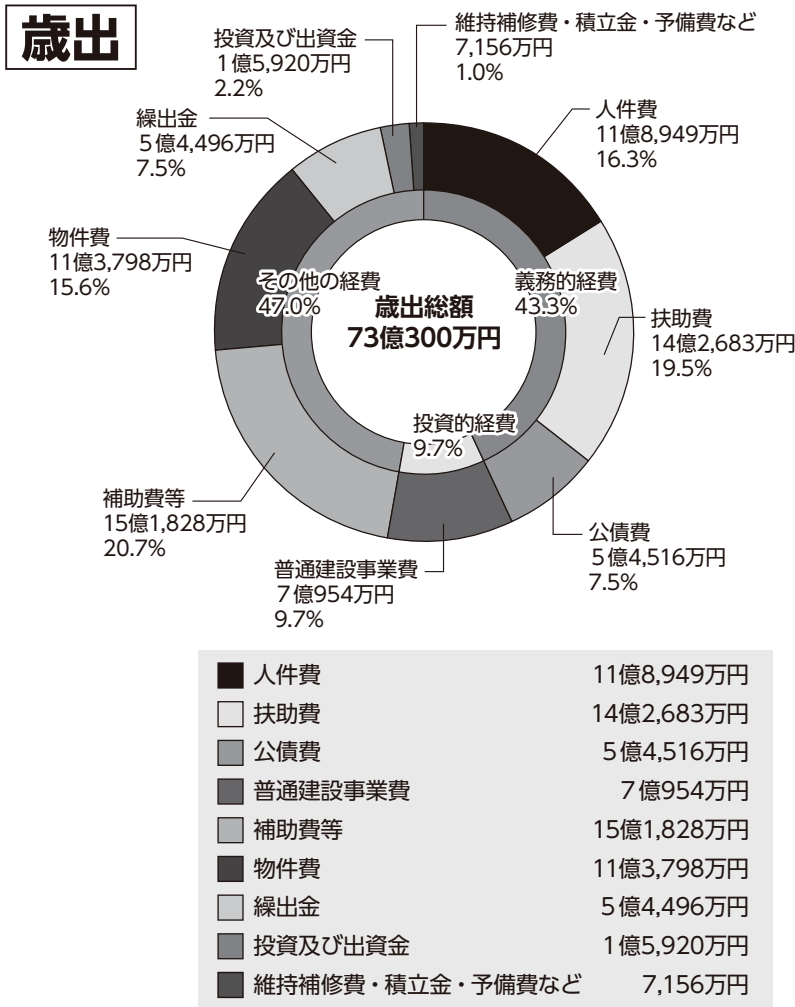
「魅力と活力あふれ 夢ふくらむ 未来輝くまち」を目指して

本町を取り巻く財政状況や社会情勢は、依然厳しい状況ではあります。第6次長洲町総合振興計画における将来像「魅力と活力あふれ 夢ふくらむ 未来輝くまち」を目指して、全力で取り組んでまいれる所存であります。

令和6年度の当初予算・主要事業は、次ページ以降に掲載しています。

町の令和6年度の当初予算が3月議会で可決されました。特別会計を含めた全会計の予算規模は、総額で135億4,716万円となり、令和5年度当初予算に比べて8,047万円の減額となっています。

また、一般会計の予算規模は、総額73億300万円で令和5年度当初予算に比べて1億9,900万円の増額となっています。



歳出

を性質別（どのような性質の経費がどのくらい使われたのかを示すもの）に見ますと、人件費、扶助費（児童・高齢者・障がい者などの福祉に使われる経費）、公債費（借金の返済）などの義務付けられている経費（義務的経費）は、31億6,148万円で全体の43.3%（前年度当初予算に比べ1.5%増）を占めています。

また、令和5年度に比べ伸びているのが、委託料などの物件費で、11億3,798万円と前年度当初予算に比べ9.7%増となっています。これは行政のデジタル化に向けた予算の増額によるものです。また、道路や施設建設などに使われる経費（投資的経費）は、7億954万円で全体の9.7%（前年度当初予算に比べ1.5%減）となります。減少の要因は、役場庁舎トイレ等改修工事、中学校統合に伴う通学路整備費用などの減少によるものです。

会計名	予算額	前年度との増減率
国民健康保険特別会計	22億2,500万円	+6.92%
介護保険特別会計	17億9,400万円	△0.94%
後期高齢者医療特別会計	2億9,180万円	+8.64%
水道事業会計	収益的支出（3条）	2億3,583万円 △5.5%
	資本的支出（4条）	2億6,518万円 +68.8%
下水道事業会計	収益的支出（3条）	7億9,240万円 △3.7%
	資本的支出（4条）	6億3,995万円 △43.6%

特別会計とは、特定の収入をもって特定の支出にあてるような事業について、その収支を明確にするため一般会計と区別して設けられるものをいいます。この会計の設置は法律に基づくもののほか、すべての条例に基づかなければなりません。

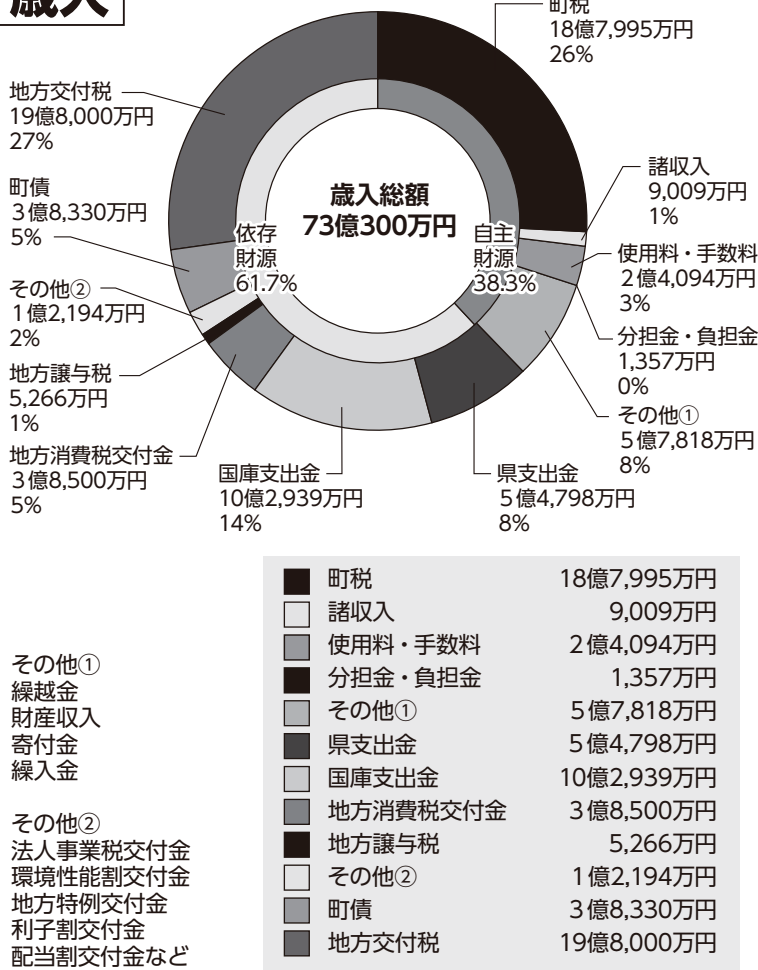
また、この他に地方公営企業会計（地方公共団体が社会公共を目的として経営する企業）として、水道事業会計、下水道事業会計があります。

令和6年度 当初予算

予算総額136億円

一般会計総額 73億300万円

歳入



歳入

には、自主財源と依存財源があります。

町税など、町が自主的に収入することができる財源（自主財源）は28億272万円で、全体の38.4%です。そのほとんどが町民の皆さんの納める町税となっており、前年度から5,590万円減少しています。

国や県から、定められた額の交付を受けて割り当てられた収入（依存財源）が45億28万円で、全体の61.6%を占めています。

主なものは、地方交付税と呼ばれるものや国・県のお金です。

令和5年度 一般会計補正予算

令和5年度の一般会計補正予算が3月議会において可決されました。

一般会計補正予算額は4億7,304万円で、一般会計予算総額は87億1,864万円となります。

可決された補正予算は、国の補正予算などを活用した多世代交流拠点施設整備事業を中心に編成されています。

【補正予算の主な内容】

◆多世代交流拠点施設整備事業	2億7,100万円	◆学校給食費補助金	192万円
◆障害者自立支援介護給付費・訓練等給付費	3,604万円	◆財政調整基金積立金	2億513万円
◆子ども医療費助成金	692万円	◆長洲港土砂処分場整備事業負担金	1,000万円
◆名石浜2号線道路舗装補修工事	1,050万円		

令和6年度 主要事業

本年度、町が取り組んでいく主な事業を紹介します。

※事業費については、令和6年度当初予算と令和5年度から繰り越した予算を合算した事業があります。

1 安全・安心で自然豊かな住みよいまち

住宅リフォーム補助事業

350万円（まちづくり課）

町民の住環境の向上を図るため、町内業者が実施する住宅リフォーム工事に対し補助金を交付します。

空家対策事業

1,149万円（まちづくり課）

空家の適正管理や有効活用を図るため、空家解体補助のほか、空家の改修、家財道具の撤去など空家バンク登録物件への補助を行います。

地域公共交通活性化事業

2,582万円（まちづくり課）

きんぎょタクシーを継続運行し、町民の広域的な移動手段および公共交通の維持確保を図ります。

公園・街路等維持管理事業

4,200万円（建設課）

公園・広場などを町民や子どもたちが安心して利用できるように、適正な維持管理を行います。

都市計画道路整備事業

1億1,162万円（建設課）

南関インターと名石浜工業団地などを結び、観光・物流面で重要な縦軸となる都市計画道路「赤田・上沖洲線」とその道路に繋がる横軸の都市計画道路「長洲・岱明線」の整備を計画的に推進します。

町道整備事業

9,893万円（建設課）

「上沖洲・鷺巣線」「平原住宅線」などの幹線道路や生活道路の整備を行います。

ごみ減量化推進事業

（分別収集・リサイクル推進事業）

5,434万円（住民環境課）

ごみの分別徹底・減量化に向けて、ごみ収集業務委託、生ごみ処理機購入補助、資源ごみ保管庫設置補助など、ごみの分別収集・リサイクルを推進します。

防犯灯・防犯カメラ整備事業

1,395万円（総務課）

町内暗所へのLED防犯灯設置や、行政区が管理する防犯灯の新規整備およびLED灯への取り換えに対する費用の一部支援の実施、また犯罪の抑止力となる防犯カメラを整備し、安全の確保を図ります。

消費者行政事業

150万円（総務課）

消費生活トラブルについての相談体制の充実を図り、関係機関と連携しながら、問題の早期発見と早期解決を目指します。

橋梁長寿命化事業

2,835万円（建設課）

町道に架かる橋の長寿命化のため、長寿命化計画に沿って橋梁の補修を行います。

河川管理事業

8,102万円（建設課）

宮崎川の護岸の浸食を防止する改修を行い、河川の機能保全に取り組みます。

水道施設更新事業

1億6,963万円（水道課）

安心・安全な水道水を安定して供給するため、老朽化した水道施設や水道管の更新事業を行います。

下水道施設更新事業

6億6,575万円（下水道課）

安定的な汚水処理を図るため、下水道施設の更新や耐震化を実施します。

都市計画に基づく用途地域見直し事業

新規

200万円（まちづくり課）

長洲町都市計画マスタープランの将来都市構造図に基づき、土地利用方針及び現況を考慮し、用途地域の全体的な見直しや指定を進めることで、魅力的な市街地の形成を図ります。

自転車乗車用ヘルメット購入助成事業

新規

102万円（総務課）

自転車乗車用ヘルメットの購入費の一部を助成することにより、自転車利用者のヘルメット着用を促進し、自転車に係る交通事故による被害の軽減を図ります。

2 子どもの生きる力を育み夢と希望に満ちたまち

子ども医療費助成事業

7,000万円（子育て支援課）

子どもの健康の保持と疾病の早期治療を促進するため、高校3年生までの医療費の一部負担金を全額補助します。

ひとり親家庭等医療費助成事業

300万円（子育て支援課）

ひとり親家庭等の生活の安定と福祉の向上を図るため、保護者などの医療費の自己負担分の一部について助成します。

子育て世代総合支援センター
（はぐくみ館）事業

798万円（子育て支援課）

子ども、保護者などからの相談に応じ、子育て世代への切れ目ない支援を総合的に実施します。

夢の教室事業

192万円（学校教育課）

スポーツ各界で活躍したアスリートを「夢先生」として迎え、小学5年生、中学2年生を対象に夢を持つことの大切さを伝えます。

英語教育推進事業

948万円（学校教育課）

小学校における英語教育を充実させることで、幼児期からの一貫した英語教育に取り組みます。また、これまでの英検受験料半額補助に加え、本年度からは英検取得済者に対し英検3級以上の受験料を全額補助し、英検取得をさらに推進します。

幼児英語教育事業

600万円（子育て支援課）

町内の保育園・認定こども園に在籍する全園児を対象に、遊びを通じた英語教育を行うことで、幼児期からのグローバルな人材育成を目指します。

小学校放課後教室「フレンズ」事業

3,969万円（生涯学習課）

放課後における児童の安全・安心な居場所を提供し、地域住民との交流による地域の活性化と教育力の向上に取り組みながら児童の健全育成を図ります。

中学生の学力向上対策推進事業

164万円（学校教育課）

受験などに不安を抱えている中学3年生を対象に、希望する進路実現のため学習塾を実施し、学力等の向上を図ります。

結婚新生活支援事業

390万円 (まちづくり課)

少子化対策として、婚姻に伴う経済的負担を軽減するため、新生活を始める新婚世帯に対して、新居の取得費や家賃、引越費用を補助します。

不登校児童生徒等の居場所づくり事業

1,179万円 (学校教育課)

心の悩みや不安、ストレスなど様々な要因で登校できない児童生徒やその保護者に対して「教育支援センター (ほっとスペース「ウイング」)」を設置し、居場所づくりや相談支援などを行います。

出産・子育て応援給付金

1,000万円 (子育て支援課)

出産育児関連用品の購入費や子育て支援サービスの利用料の負担軽減を図る経済的支援として、母子手帳交付後と出生届提出後にそれぞれ5万円を支給します。

多世代交流拠点施設整備事業
(子どもの居場所づくり事業)

新規

2億7,100万円 (子育て支援課)

子どもから高齢者までが集い交流できる拠点施設として長洲町地域福祉センターを改修し、施設の利活用を図ります。

長洲中学校制服・自転車購入費助成事業

552万円 (学校教育課)

長洲中学校の開校に伴い、保護者の経済的負担軽減を図るため、制服及び通学用自転車の購入に対して助成金を支給します。

新規

地域食堂等運営支援事業

新規

45万円 (子育て支援課)

地域の子どもなどに対して無料または安価で食事を提供し、子どもの居場所や多世代交流の場づくりに取り組む団体等の運営支援として補助金を交付します。

腹赤小学校バリアフリー
トイレ整備事業

新規

1,349万円 (学校教育課)

多機能トイレの設置を行い、教育環境や災害時における避難所としての機能向上を図ります。

3 誰もが健康で生きがいを持ち自分らしく生活できるまち

任意予防接種費用助成事業

596万円 (福祉保健介護課)

疾病の予防や重症化を防ぐため、季節型インフルエンザ・帯状疱疹・風しん・おたふくかぜ・高齢者肺炎球菌予防接種に係る費用の一部を助成します。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業

1,138万円 (福祉保健介護課)

介護予防、身体・活力の低下によるフレイル予防や、生活習慣病などの疾病予防・重症化予防の取り組みを地域において一体的に実施し、健康寿命の延伸を図ります。

母子保健事業

1,459万円（福祉保健介護課）

妊産婦および乳幼児に対し、各種健康診査・保健指導・離乳食教室をはじめ母子貧血検査などの事業を実施することにより、健康の保持および増進を図ります。

歯科保健事業

527万円（福祉保健介護課）

妊婦および乳幼児から高齢者まで年代に応じた歯科保健事業の推進により、生涯を通じた歯と口の健康維持増進を図ります。

聴覚障がい児・高齢者補聴器購入費助成事業

新規

111万円（福祉保健介護課）

身体障害者手帳の交付対象とならない聴覚障がいのある児童及び高齢者に対して、補聴器の購入費用の一部を助成することにより、児童の音声言語能力の向上や、等しく学び、成長できる環境を確保し、高齢者に対しては、積極的な社会参加を支援し、福祉の向上を図ります。

スポーツフェスタ事業

新規

104万円（生涯学習課）

さまざまな年代を対象としたスポーツ体験コーナーや測定など、町民参加の健康体力づくりの向上を図ります。

町文化財長寿命化事業

新規

157万円（生涯学習課）

町指定文化財である「六栄小のけやき」の樹勢回復を図ります。

長洲町民体育館管理事業

新規

165万円（生涯学習課）

旧長洲中学校体育館を引き続きスポーツ活動の場として提供し、町民の健康づくりや体力づくりの向上を図ります。

4 強い産業を創出し魅力に満ちたにぎわいのあるまち

県営平原排水機場更新事業

2,185万円（農林水産課）

平原排水機場の老朽化に伴い、排水施設の更新を行うことで、農業経営の安定化や湛水被害の未然防止などを図ります。

水産業振興事業

789万円（農林水産課）

あさり資源の環境保全、有明海の干潟環境改善へ向けた取り組みを実施し、あさりや海苔の漁獲向上を目指します。

養魚振興事業

105万円（農林水産課）

「ながす羽衣琉金」をはじめ、ながす金魚の安定生産、ブランド化を図るとともに伝統産業である金魚養殖の事業継承に向けた取り組みを支援します。

6次産業化事業

31万円（農林水産課）

1次産業の活性化や経営体の所得向上を図るため、包括連携協定を締結している企業等と連携して地元の農水産物を活用した商品開発に向けた取り組みを行います。

観光振興事業

1,830万円（まちづくり課）

「火の国長洲金魚まつり」などのイベントを開催し、交流人口の拡大や地域活性化を図るとともに、県内外での各種イベントにおいて「金魚のまち・長洲町」のPRを実施します。

5 誰もがまちづくりに参画し人が輝くまち

外国人支援事業

570万円（まちづくり課）

外国人相談窓口の設置や地域日本語教室の開催、また外国人受入事業者等連絡協議会における関係機関との情報交換などにより、外国人が町内で安心して暮らせるよう支援に取り組みます。

男女共同参画推進事業

（男性の育児休業取得促進奨励金事業など）

243万円（総務課・子育て支援課）

誰もがいきいきと個性と能力を発揮できる社会の実現を目指し、男女共同参画講演会等の開催、優良事業所の表彰を行います。また、子育て世帯の仕事と育児の両立を支援するため、育児休業を取得した男性に対し奨励金を交付します。

6 計画の実現に向けた行財政運営の方針

自治体情報システムの標準化・共通化対応事業

6,497万円（まちづくり課）

国が示す仕様に基づき業務効率化等を推進するため、町の基幹システム（税、社会保障関連）を改修します。

コンビニ交付事業（住民票・印鑑証明書）

798万円（住民環境課）

マイナンバーカードを活用し、役場窓口に来庁しなくてもコンビニエンスストア等で住民票の写し、印鑑登録証明書の交付が受けられる環境整備を行うことで町民の利便性の向上及び窓口混雑の緩和を図ります。

新規

マイナンバーカードを活用したDX推進事業

3,635万円（まちづくり課）

マイナンバーカードを使って町からのお知らせや行政手続きができるようなスマホアプリを導入します。

新規

